マカフィー®セキュリティサービスインストールマニュアル
（macOS Ventura～Tahoe 版）

■セルフページ URL へアクセスします。

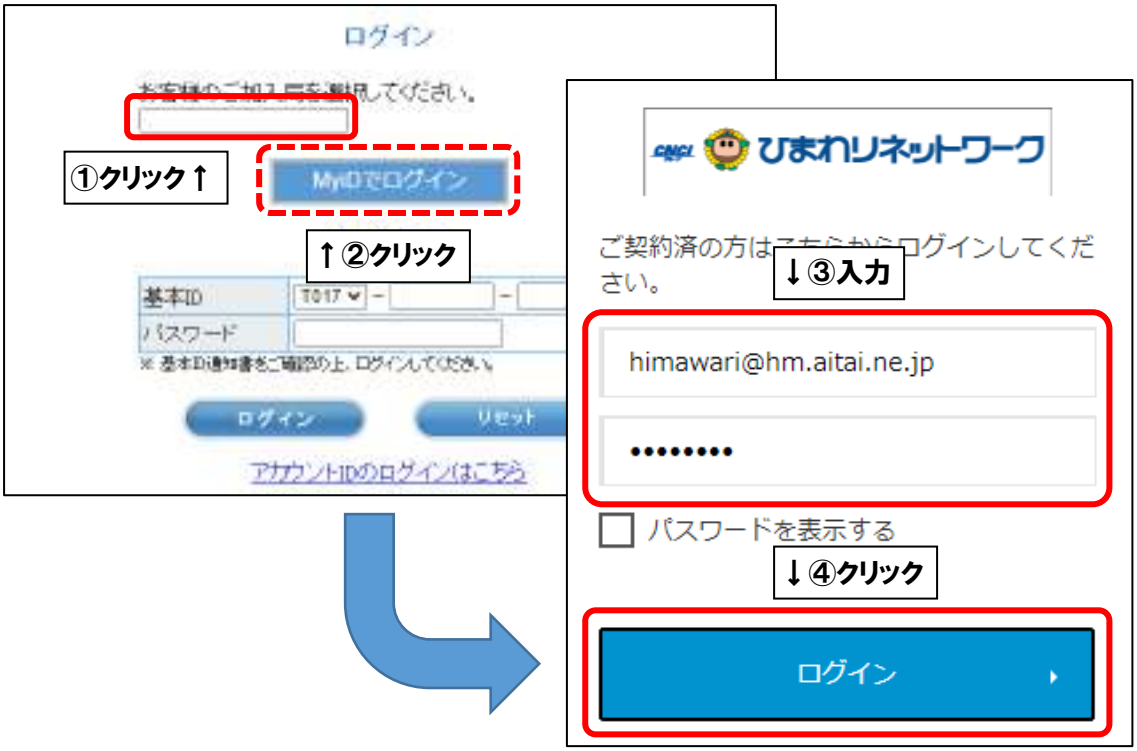
https://self.aitai.ne.jp

【MyiD でログインする場合】

■ご加入局を選択し、「MyiD でログイン」をクリックします。

登録済の MyiD とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

※MyiD 未登録の場合はご登録を済ませてからお進みください。



【基本 ID でログインする場合】

■基本 ID とパスワードを入力し、ログインします。



■「お客様メニュートップ」が表示されましたら、「マカフィー®セキュリティサービス」を選択します。



■「ダウンロード」を選択します。



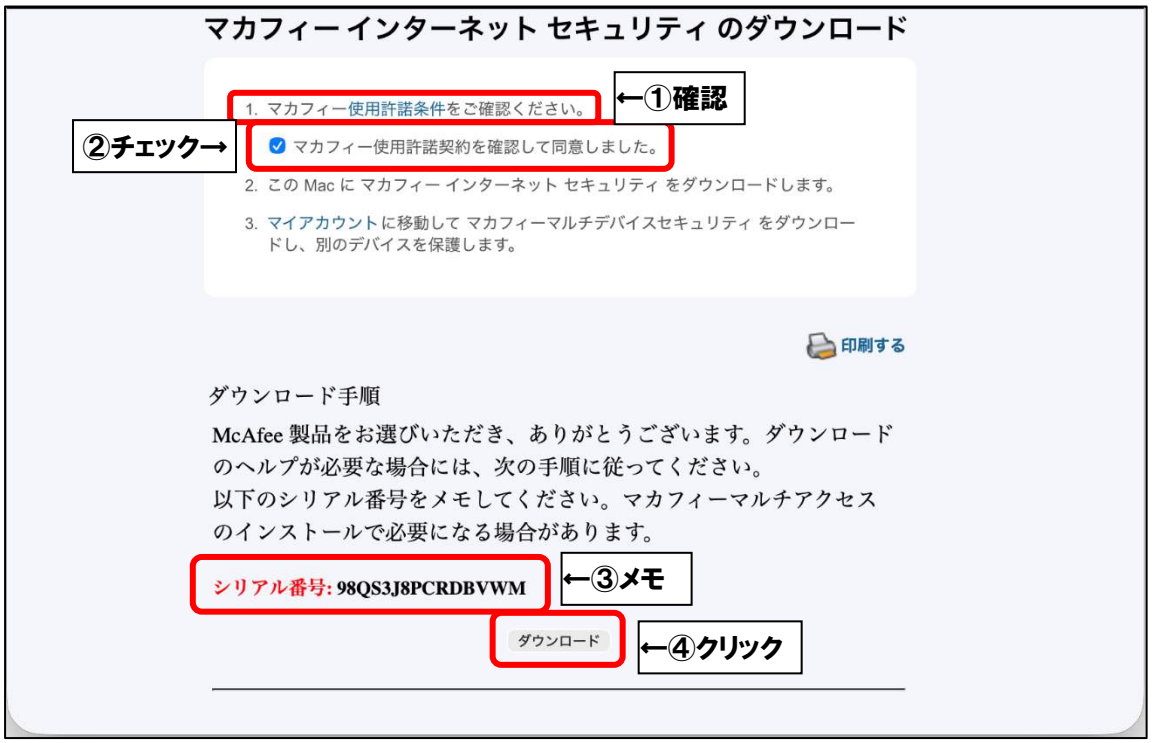
■「今すぐダウンロード」を選択します。



■「ダウンロード」を選択します。



■「マカフィー使用許諾条件」を確認します。
次に、「マカフィー使用許諾契約を確認して同意しました。」にチェックを入れ、
お客様の「シリアル番号」をメモし、「ダウンロード」をクリックします。



■「許可」を選択します。



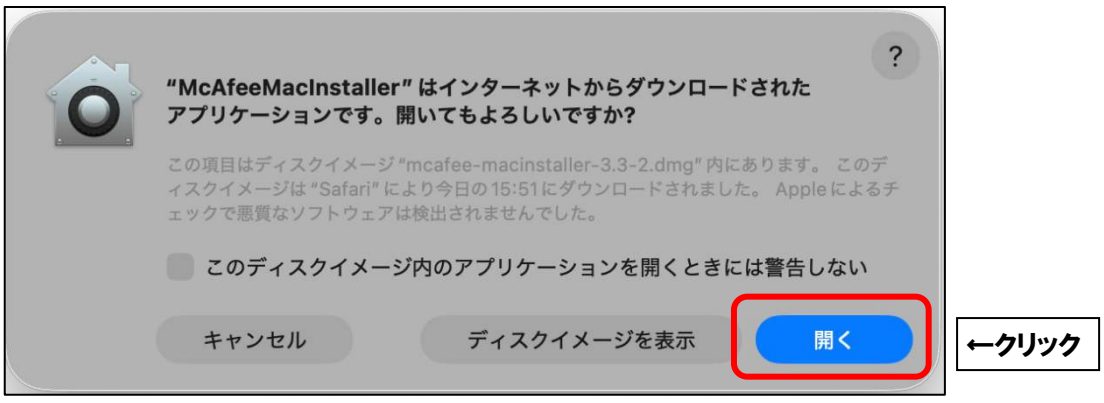
■ブラウザ右上のダウンロードボタンをクリックし、「mcafee-macinstaller」から始まるファイルをダブルクリックします。



■フォルダ画面が表示されましたら、「McAfeeMacInstaller」をダブルクリックします。



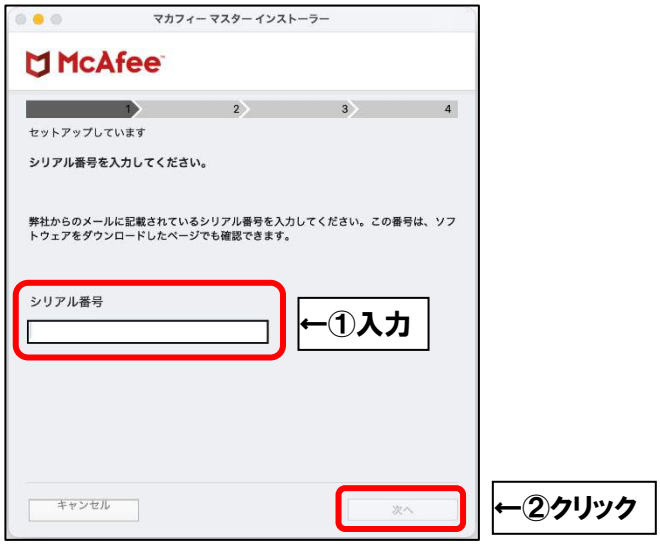
■「開く」をクリックします。



■ご利用の Mac の管理者権限アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、
「OK」をクリックします。



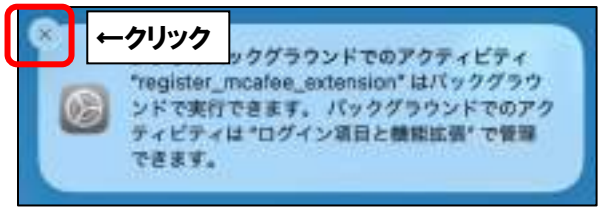
■「マカフィーマスターインストーラー」が起動したら、P３でメモした
お客様のシリアル番号を入力し、「次へ」をクリックします。



■インストールが開始されます。インストールには少々時間がかかります。
そのまましばらくお待ちください。



■「アプリのバックグラウンドでのアクティビティ～」というメッセージが表示されたら、×をクリックして閉じます。



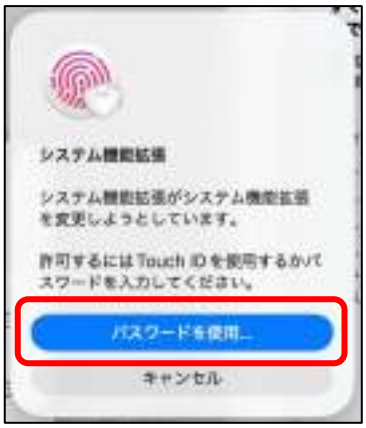
■「新しいエンドポイントセキュリティ機能拡張を使おうとしています」というメッセージが表示されたら、「システム設定を開く」をクリックします。



■「McAfeeSystemExtensions」のトグルスイッチをオンにします。

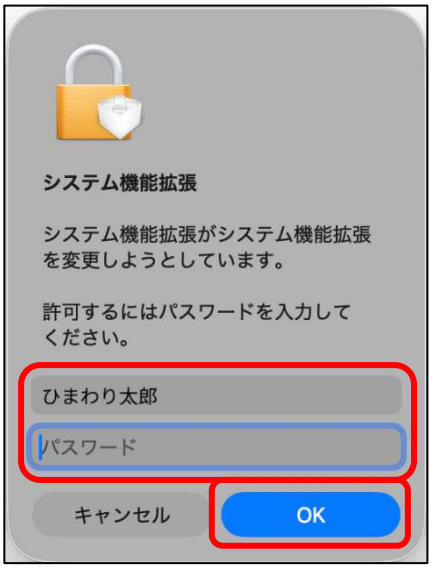


■「パスワードを使用…」をクリックします。



←クリック

■ご利用の Mac の管理者権限アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、
「OK」をクリックします。



←①入力

←②クリック

■「"McAfeeSystemExtensions"がネットワークコンテンツのフィルタリングを求めています」というメッセージが表示されたら、「許可」をクリックします。

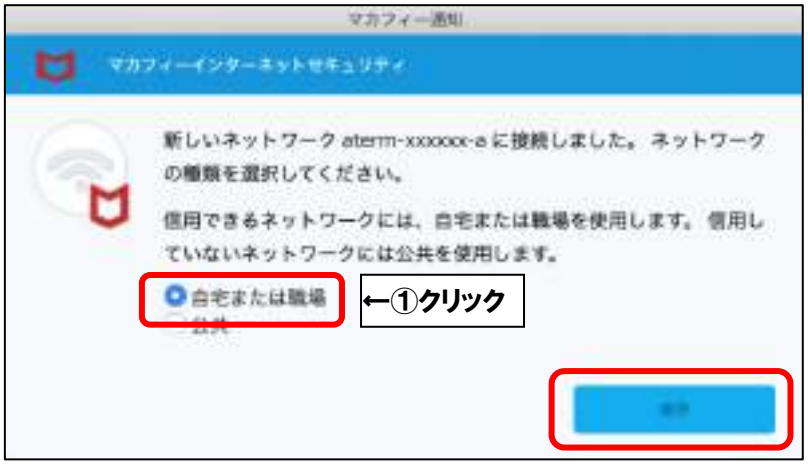


←クリック

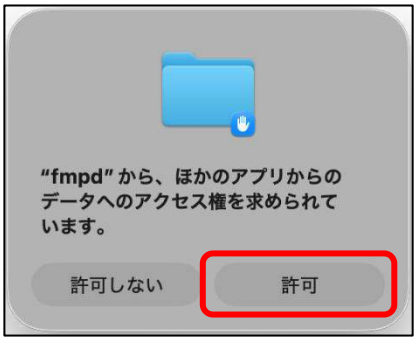
■「完了」ボタンをクリックします。



■インストール中、以下の画面が表示されることがございます。
表示されたら、「自宅または職場」を選択し、「保存」をクリックします。



■「"fmpd"から、ほかのアプリからのデータのアクセス権を求められています。」
というメッセージが表示されたら、「許可」をクリックします。



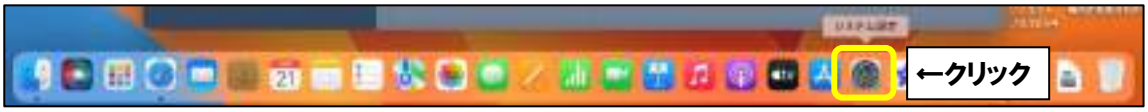
■「完了」をクリックしてインストールを終了します。



続けて、ファイアウォール機能の有効化作業を行います。

macOS Big Sur 以降のバージョンにインストールしたマカフィーは、インストール直後はファイアウォール機能が無効化されています。本手順をご参考にファイアウォールを有効化することをお勧めします。
また、macOS のバージョンによっては、ファイアウォール有効化作業が最後まで完了しないことがあります。その際は、macOS を最新バージョンにアップデートしてから再度有効化手順をお試しください。

■画面下部の Dock メニューから「システム設定」をクリックします。



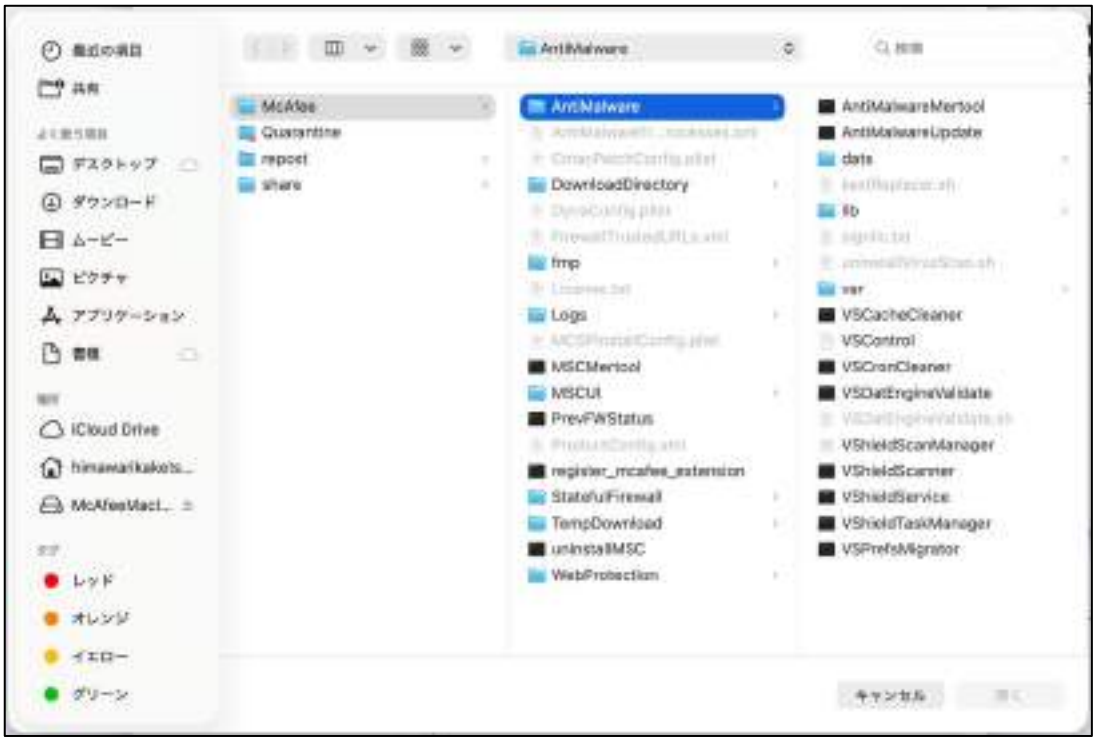
■「プライバシーとセキュリティ」、「フルディスクアクセス」の順にクリックします。



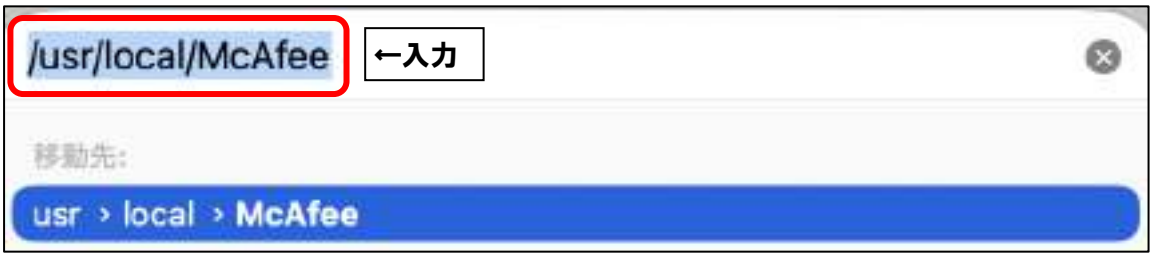
■「＋」をクリックします。



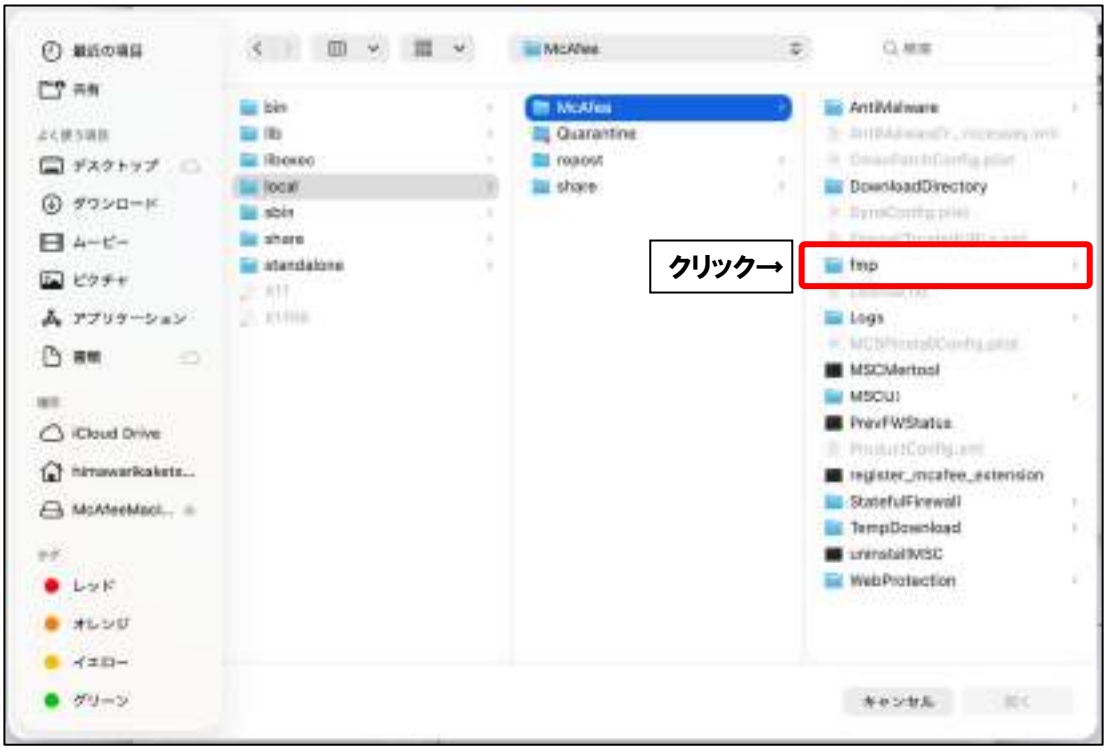
■ファイル選択画面が開きます。



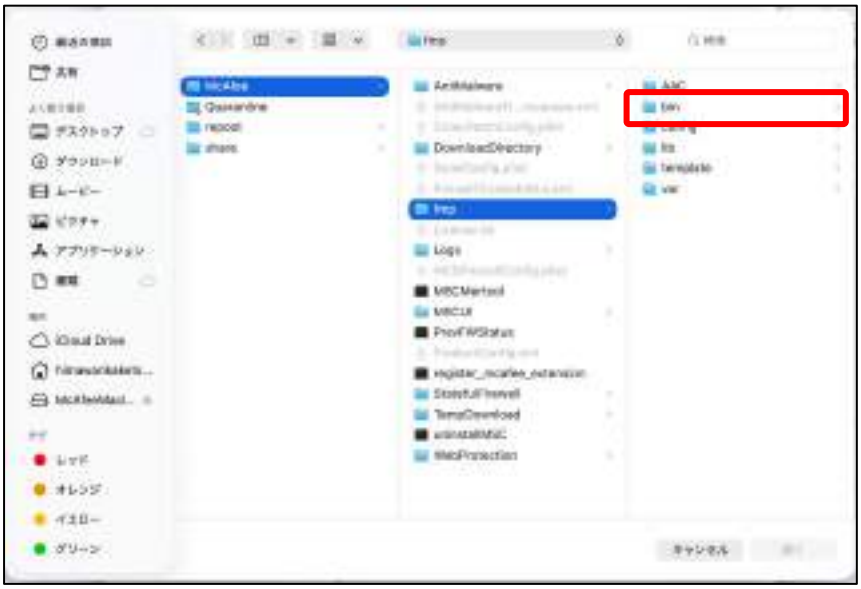
■キーボードの「Command」+「Shift」+「G」を同時押しします。上部の入力欄へ「/usr/local/McAfee」と入力し、エンターキーを押します。



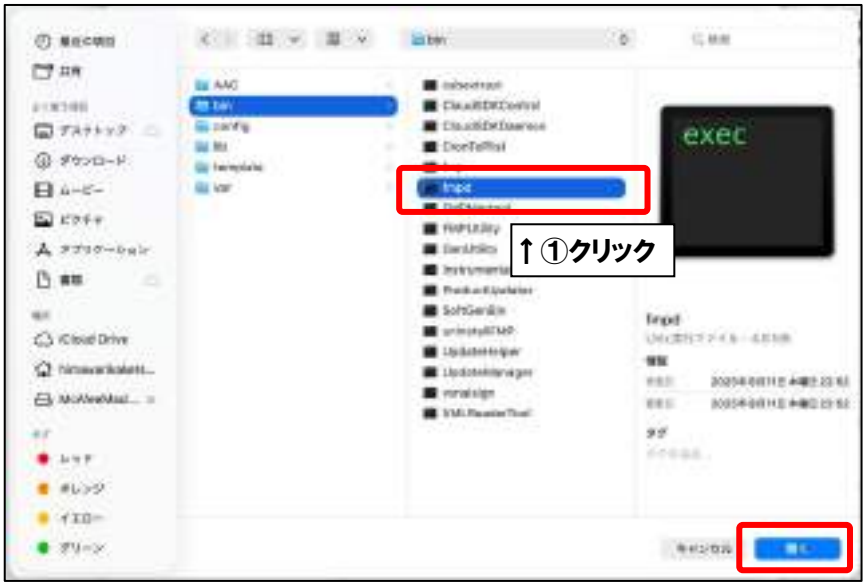
■「fmp」フォルダをクリックします。



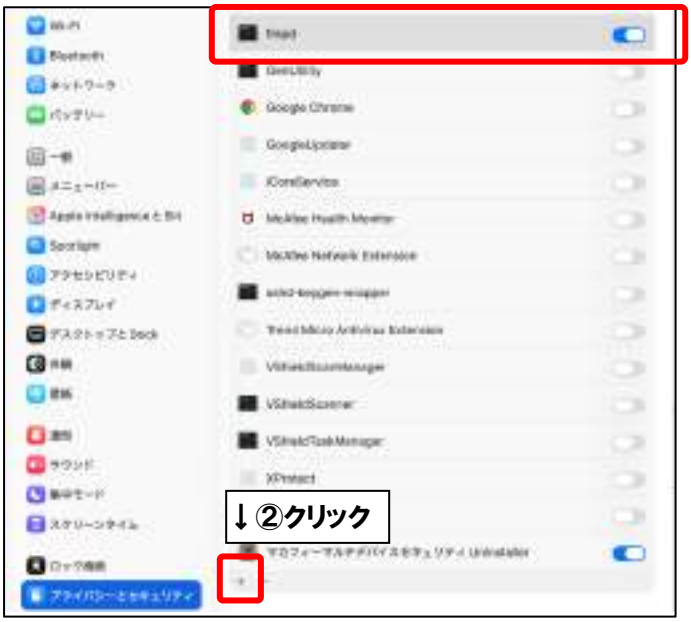
■「bin」フォルダをクリックします。



■「fmpd」を選択し、「開く」をクリックします。



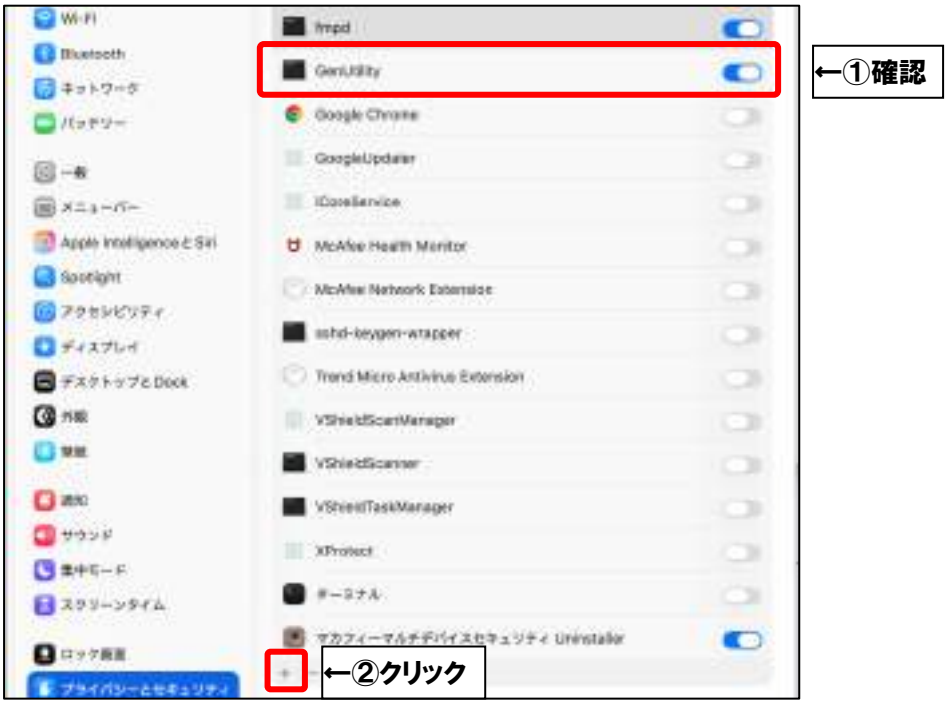
■「fmpd」が追加・トグルスイッチがオンになったことを確認し、「＋」をクリックします。



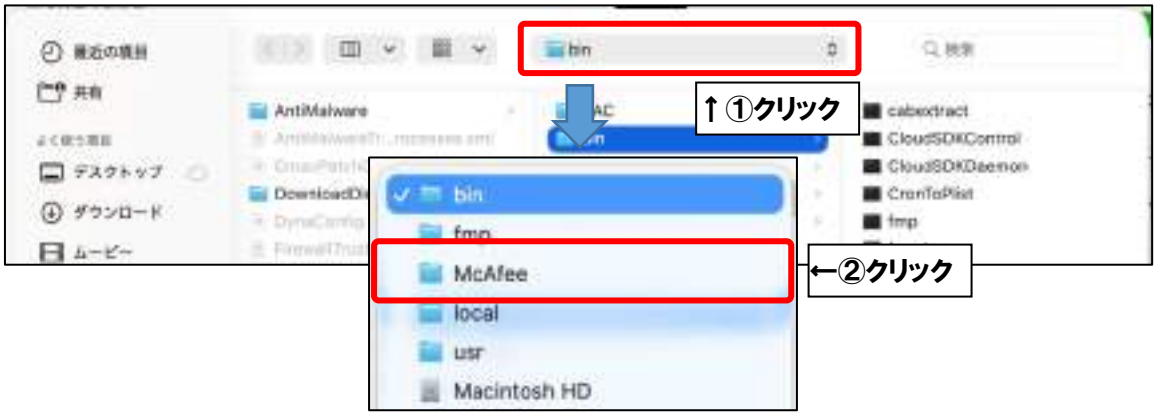
■「GenUtility」を選択し、「開く」をクリックします。



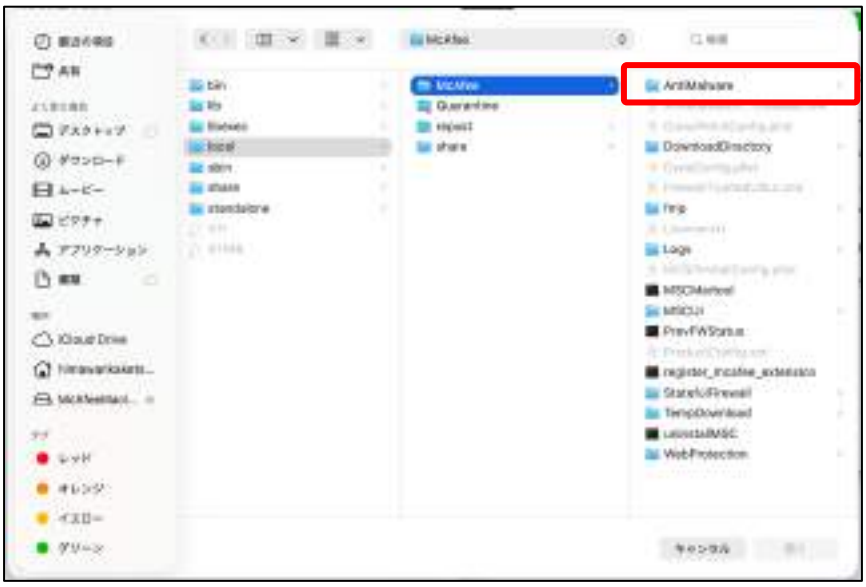
■「GenUtility」追加・トグルスイッチがオンになったことを確認し、「＋」をクリックします。



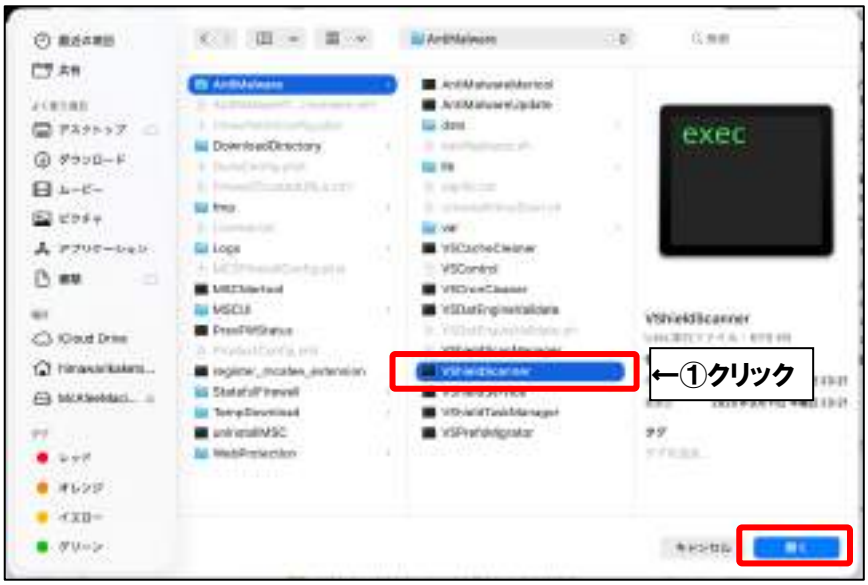
■上部の「bin」と表示されたプルダウンメニューをクリックし、「McAfee」を選択します。



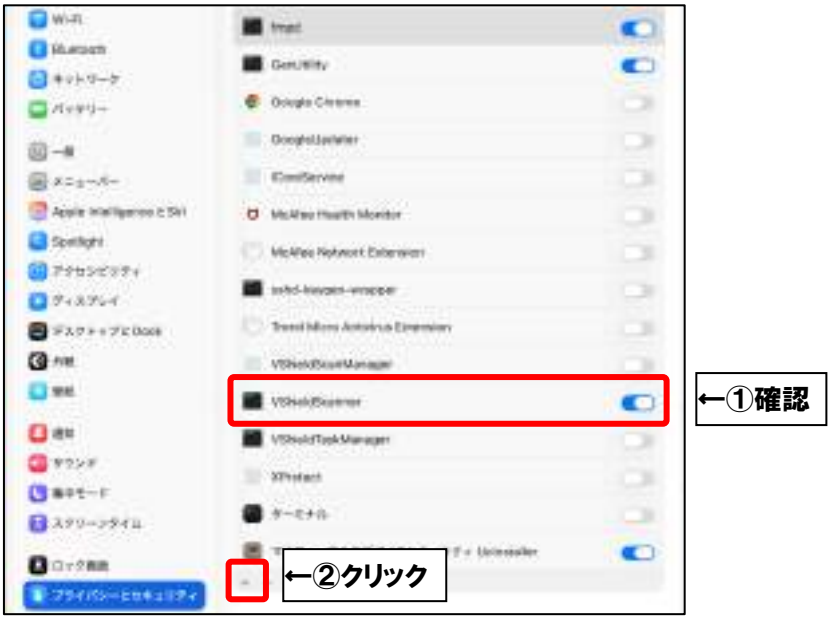
■「AntiMalware」フォルダをクリックします。



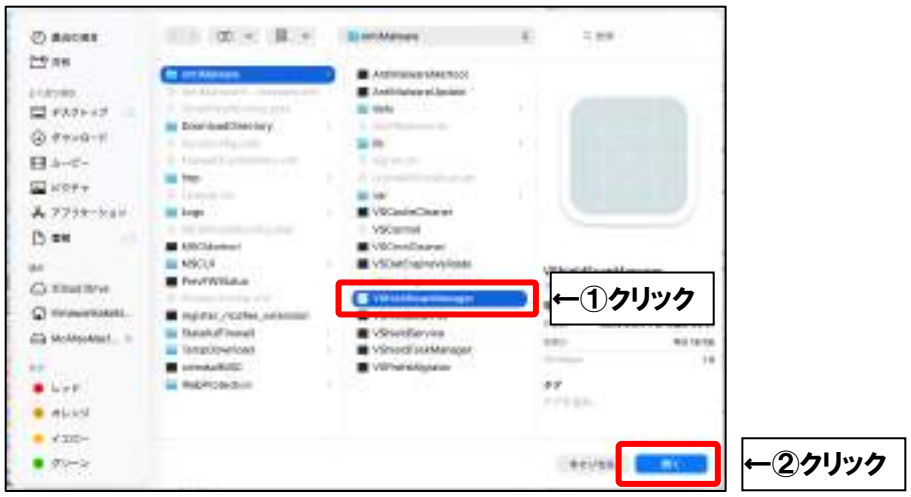
■「VshieldScanner」を選択し、「開く」をクリックします。



■「VshieldScanner」が追加・トグルスイッチがオンになったことを確認し、
「＋」をクリックします。



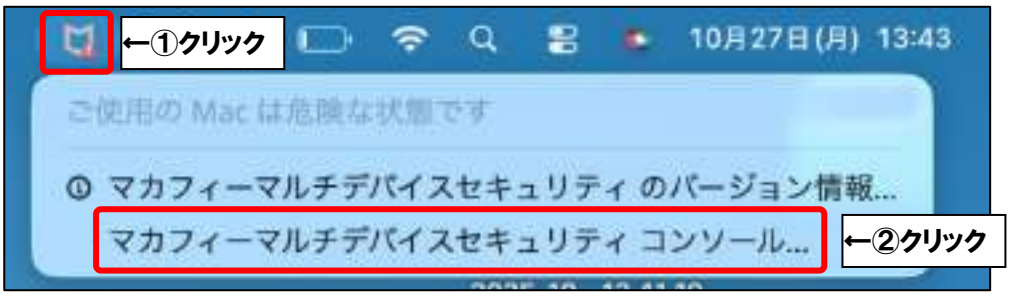
■「VshieldScanManager」を選択し、「開く」をクリックします。



■「fmpd」「GenUtility」「VshieldScanner」「VshieldScanManager」の 4 項目が追加され、全てスライドスイッチがオンになっていることを確認したら、画面を閉じます。



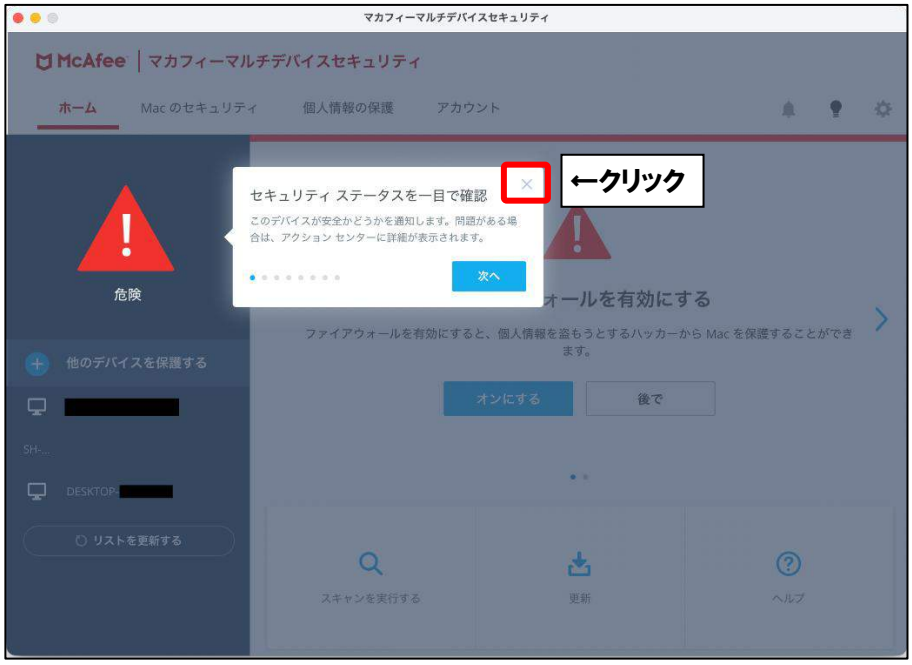
■画面右上のステータスバーのマカフィーアイコンをクリックし、
次に「マカフィーマルチデバイスセキュリティコンソール…」をクリックします。



■「スキップ」をクリックします。



■チュートリアルメッセージは×をクリックして閉じます。



■「オンにする」をクリックします。



■「安全」と表示されるか確認します。



以上です。

※注意※

一度マカフィーをインストールしていた mac へ再インストールした場合、上記のファイアウォール有効化手順を実施しても有効にならず、ツールバーのマカフィーアイコンに！マークが付く場合があります。



その場合は、マカフィー社より公開されております以下手順をお試しください。

【macOS で McAfee ファイアウォールが正常に動作しない問題について】
https://www.mcafee.com/support/s/article/000002169?language=ja